

2026年3月期 第3四半期

# 決算補足説明資料

2026年 2月 10日

三櫻工業株式会社

(証券コード：6584 東証プライム)

- 2026年3月期 第3四半期 連結損益状況
- 2026年3月期 第3四半期 セグメント別実績
- 2026年3月期 第3四半期 営業外及び特別損益等
- 2026年3月期 第3四半期 営業利益分析
- 2026年3月期 第3四半期 連結財務状況：対前期末
- 2026年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フローの状況
- 参考情報：セグメント別四半期業績推移

# 2026年3月期 第3四半期 連結損益状況

	2025年3月期 第3四半期 実績		2026年3月期 第3四半期 実績				2026年3月期 通期予想 (2025年5月12日発表)	
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	対前年同期		金額 (百万円)	進捗率 (%)
					増減額 (百万円)	増減率 (%)		
売上高	119,977	100.0	117,194	100.0	▲2,783	▲2.3	147,000	79.7
営業利益	3,620	+3.0	3,649	+3.1	+29	+0.8	5,500	66.3
経常利益	3,070	+2.6	2,658	+2.3	▲412	▲13.4	4,000	66.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,106	+0.9	1,613	+1.4	+507	+45.8	1,800	89.6

## ● 2026年3月期 第3四半期業績概要（対前年同期）

- 売上高: 日本で新規立上により販売は増加したが、欧州・中国での販売不振、北南米での円高による為替換算差影響により減収。
- 営業利益: 北南米で前期発生した一時的費用の追加計上、輸入トラブル費用、新規立上げコストの増加等があるも、日本での新規立上、欧州や中国での人員削減、ドイツ工場の閉鎖により前年同期水準。
- 経常利益: 為替差損の発生により▲412百万円減益。
- 純利益: 中国子会社の清算損失(▲1,194百万円)、ドイツ子会社人員整理に伴う特別退職金(▲749百万円)が発生するも、メキシコ子会社の買収に伴う負ののれん発生益(+2,595百万円)を計上し+507百万円の増益。

## ● 為替レート

損益換算レート (単位: 円)	2025年3月期 第3四半期 平均レート	2026年3月期 第3四半期 平均レート	変動率
ドル	151.3	148.2	▲2%
ユーロ	164.4	165.5	+1%
メキシコペソ	8.6	7.6	▲11%
人民元	21.0	20.5	▲2%
インドルピー	1.8	1.7	▲7%
タイバーツ	4.2	4.5	+6%
ロシアルーブル	1.7	1.8	+4%
ブラジルレアル	29.0	26.2	▲9%

# 2026年3月期 第3四半期 セグメント別実績

	売上高			営業利益		
	2025年3月期 第3四半期 実績	2026年3月期 第3四半期 実績	対前年同期 増減	2025年3月期 第3四半期 実績	2026年3月期 第3四半期 実績	対前年同期 増減
	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)
日本	36,449	39,525	+3,075	782	1,887	+1,105
北南米	51,571	49,211	▲2,359	1,661	621	▲1,040
欧州	16,474	14,650	▲1,824	▲142	▲40	+102
中国	10,145	8,930	▲1,215	▲741	▲417	+324
アジア	22,082	21,990	▲92	2,056	2,046	▲10
連結調整	▲16,744	▲17,112	▲368	5	▲448	▲453
合計	119,977	117,194	▲2,783	3,620	3,649	+29

## ● 2026年3月期 第3四半期 地域別業績のトピックス（対前年同期）

日本  
【増収・増益】

売上高は、新規立上の設備販売と部品販売に伴い増収。  
営業利益は、メキシコ子会社買収費用、設備投資による償却費の増加はあるも、増収により大幅増益。

北南米  
【減収・減益】

売上高は、北米における日系取引先で安定した販売を維持したが、為替換算差影響で減収。  
営業利益は、米国関税措置の影響、輸入トラブル費用の計上、新規立上げ等のコスト増加により減益。

欧州  
【減収・営業損失】

売上高は、欧州系取引先の販売不振により減収。  
営業利益は、前期からの人員整理による人件費削減、ドイツ1工場閉鎖に伴い若干の改善。

中国  
【減収・営業損失】

売上高は、日系取引先の販売不振が継続し、減収。  
営業利益は、前期からの人員整理による人件費削減、前期に計上した固定資産減損に伴う償却費減により、営業損失となるも赤字幅は縮小。

アジア  
【減収・減益】

売上高は、安定した稼働状況により前年同期水準。  
営業利益は、生産数量変動に対しコストをコントロールしたことで前年同期水準を維持。

# 2026年3月期 第3四半期 営業外及び特別損益等

(増減額の符号は対利益符号)

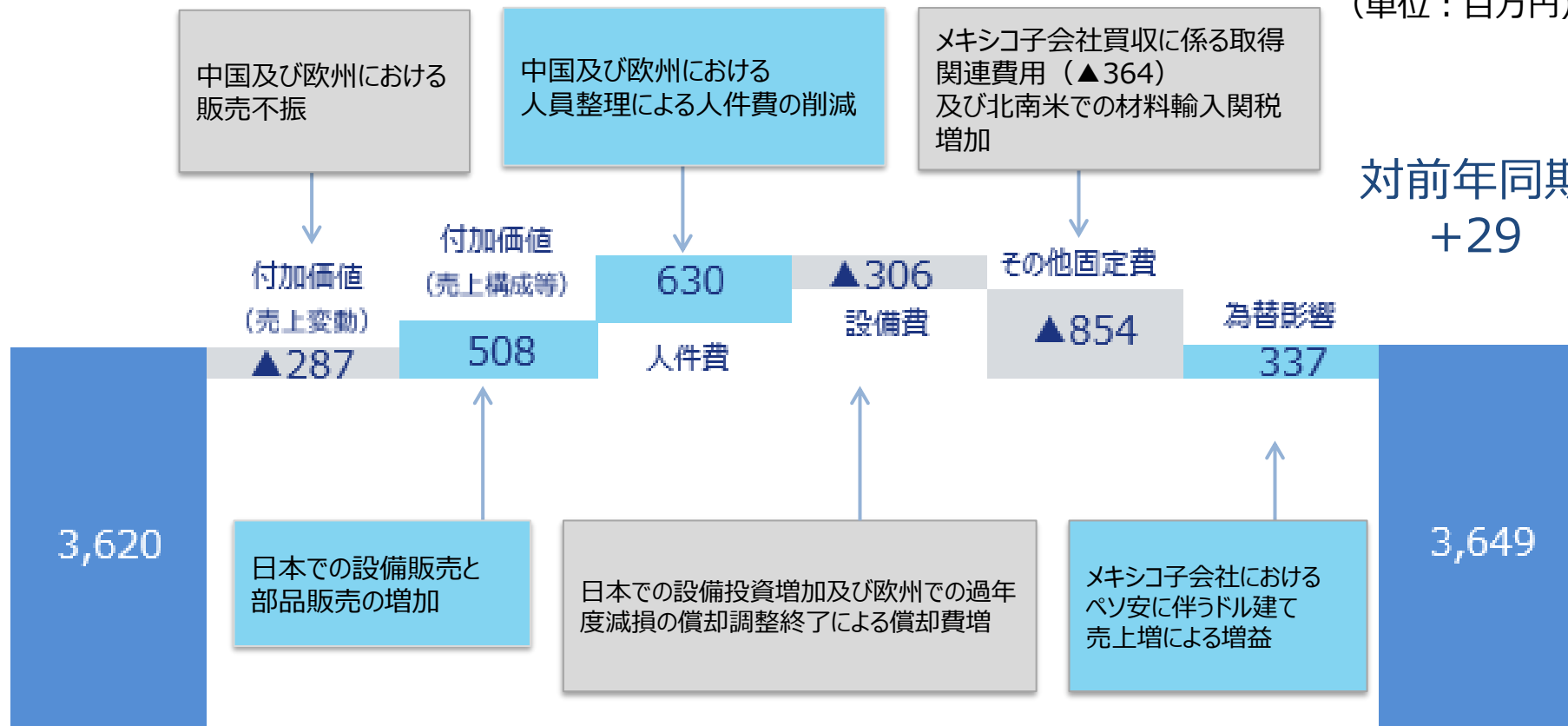
連 結		2025年3月期 第 3 四半期 実績	2026年3月期 第 3 四半期 実績			主な増減要因 (金額は百万円)	
			金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前年同期		
					増減額 (百万円)		増減率 (%)
営業利益		3,620	3,649	+ 29	+ 0.8		
営業外 損益	営業外収益	576	476	▲ 100		受取配当金▲26 受取利息 ▲17 その他▲58	
	営業外費用	1,126	1,467	▲ 340		為替差損▲441 その他+119	
経常利益		3,070	2,658	▲ 412	▲ 13.4		
特別利益		476	2,619	+ 2,142		負ののれん発生益 +2,595 投資有価証券売却益 ▲467	
特別損失		746	2,077	▲ 1,331		関係会社整理損失引当金繰入額 ▲925 特別退職金▲749 損害賠償損失引当金繰入額 +446	
税引前四半期純利益		2,800	3,199	+ 400	+ 14.3		
法人税等		1,180	1,094	+ 86			
非支配株主利益		513	492	+ 21			
親会社株主に帰属する 四半期純利益		1,106	1,613	+ 507	+ 45.8		

# 2026年3月期 第3四半期 営業利益分析

北南米での一時的費用の影響を、日本での販売増や欧州・中国での人件費削減、ドイツでの工場閉鎖による固定費削減効果が寄与し前年同期水準を維持。

(単位：百万円)

対前年同期  
+29



2025年3月期  
第3四半期実績

2026年3月期  
第3四半期実績

注：付加価値（売上変動）＝ 連結全体の売上増減（為替補正後） × 前年同期付加価値率（為替補正後）

# 2026年3月期 第3四半期 連結財務状況：対前期末

連 結		2025年3月期末		2026年3月期 第3四半期末			
		実結 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前期末増減額 (百万円)	主な増減要因 (百万円)
	流動資産	70,348	60.1	75,445	58.0	+ 5,097	総資産： +12,841 増加 ① 現金及び預金 ▲5,754 ② 営業債権 +1,666 ③ 棚卸資産 +5,090 ④ 流動資産その他 +4,095 ⑤ 有形固定資産 +4,620 ⑥ 投資有価証券 +1,847 ⑦ 繰延税金資産 +1,190
	固定資産	46,790	39.9	54,534	42.0	+ 7,744	
	資産合計	117,138	100.0	129,979	100.0	+ 12,841	
	流動負債	41,878	35.8	54,269	41.8	+ 12,391	負債総額： +11,696 増加 ⑧ 短期借入金 +8,327 ⑨ 流動負債(その他) +2,684 ⑩ 長期借入金 ▲2,531 ⑪ リース債務 +1,301 ⑫ 関係会社整理損失引当金 +942
	固定負債	27,173	23.2	26,478	20.4	▲ 695	
	負債合計	69,051	58.9	80,746	62.1	+ 11,696	
	純資産合計	48,087	41.1	49,233	37.9	+ 1,146	純資産： +1,146 増加 ⑬ 利益剰余金 +594 ⑭ その他有価証券評価差額金 +1,274 ⑮ 為替換算調整勘定 ▲408 ⑯ 非支配株主持分 ▲204
負債純資産合計		117,138	100.0	129,979	100.0	+ 12,841	

(注1) D/E レシオ…前期末 0.90 → 当四半期末 1.02

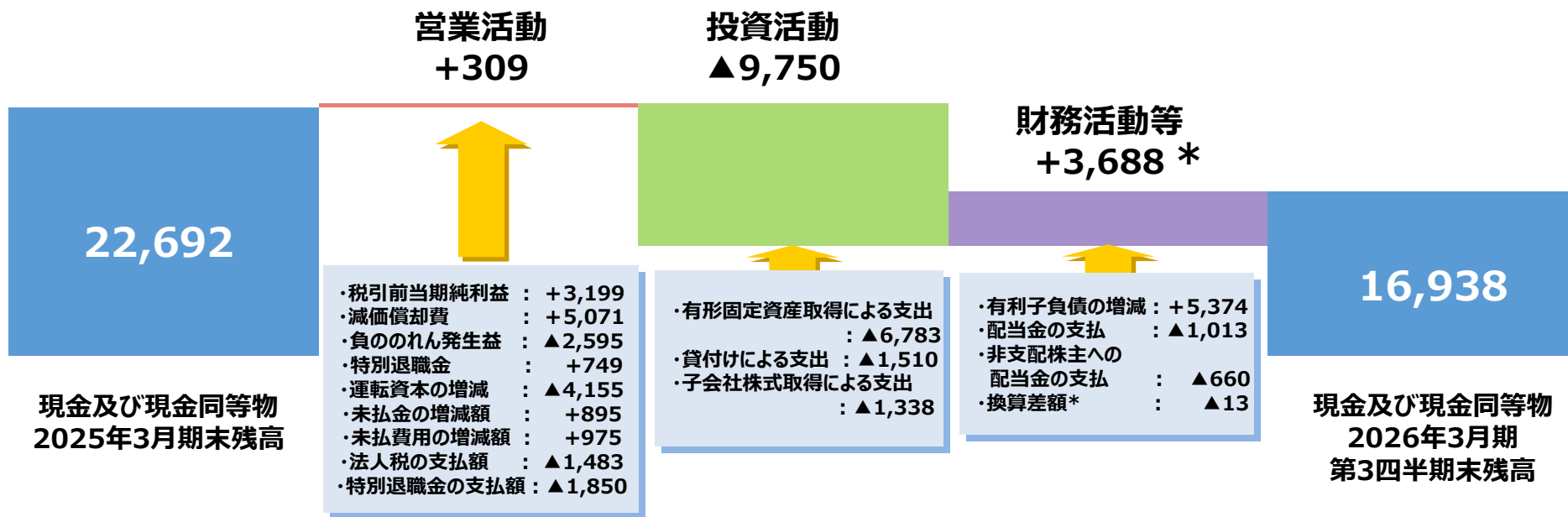
(注2) 自己資本比率…前期末 37.8 → 当四半期末 35.1

	前期末	当四半期末
①有利子負債	39,674	46,631
②自己資本	44,272	45,621
①/②	0.90	1.02

# 2026年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フローの状況

## ● 2026年3月期 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)



\* 現金及び現金同等物に係る換算差額（▲13百万円）を財務活動に含めております。

## ● 設備投資/減価償却の状況

(単位：百万円)

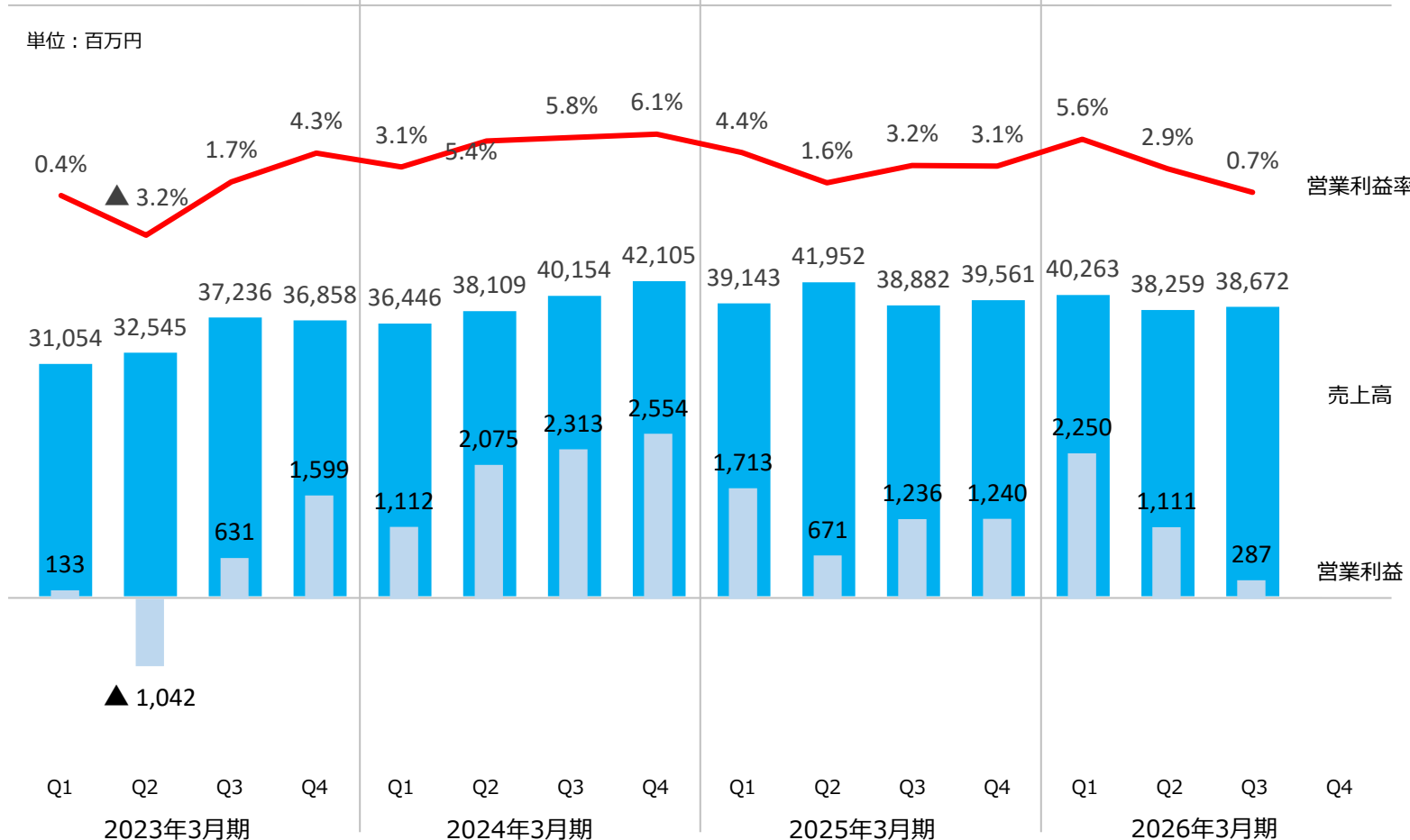
	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	
		実績	対前年同期
設備投資額	5,900	6,783	+883
減価償却費	4,953	5,071	+117



## ■ 参考情報：セグメント別四半期業績推移

# セグメント別四半期業績推移 <連結>

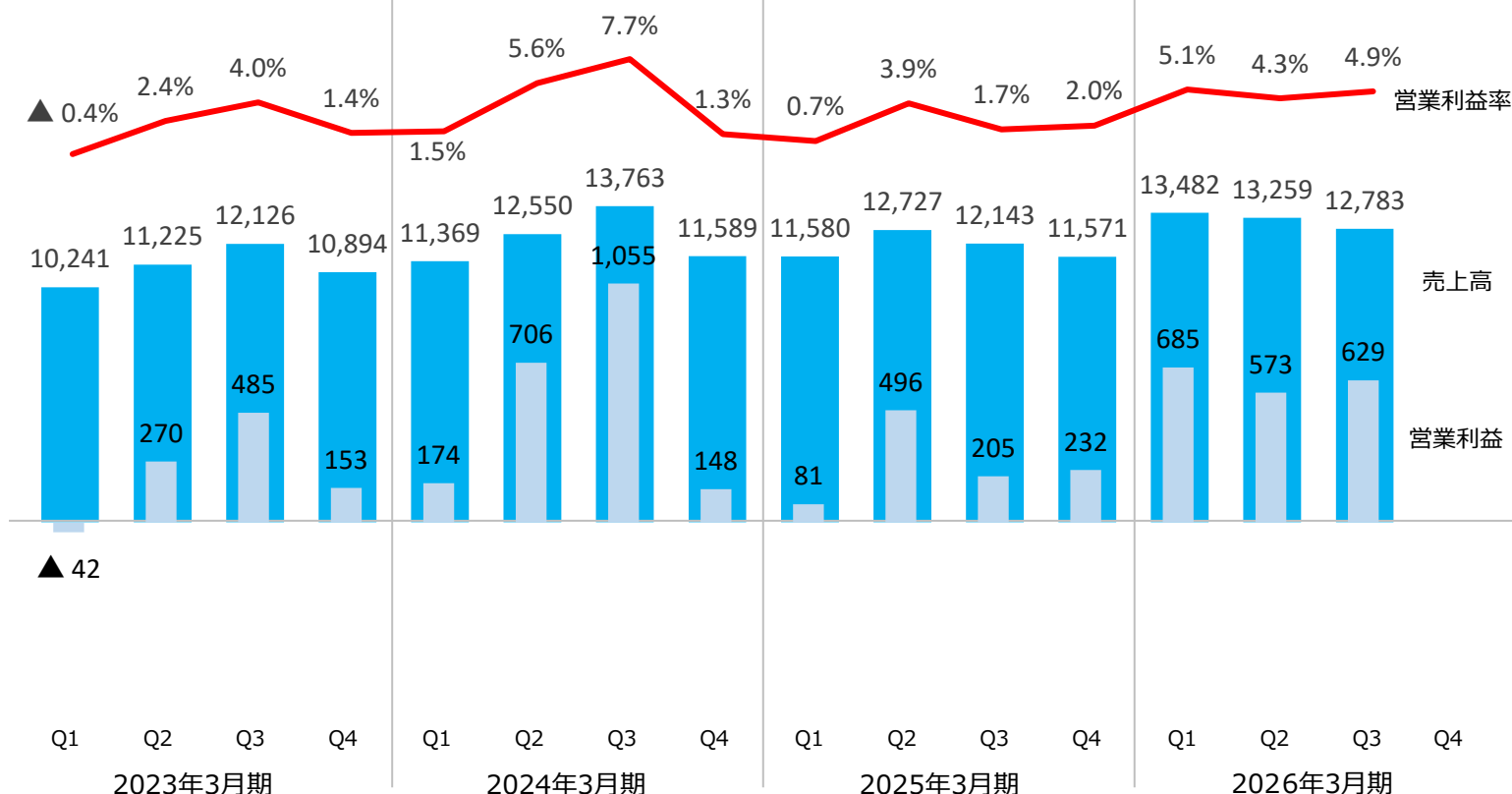
売上高	137,692百万円	売上高	156,814百万円	売上高	159,538百万円	売上高	117,194百万円
営業利益	1,321百万円	営業利益	8,053百万円	営業利益	4,860百万円	営業利益	3,649百万円
営業利益率	1.0%	営業利益率	5.1%	営業利益率	3.0%	営業利益率	3.1%
為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.6円	為替 (円/USD)	148.2円



# セグメント別四半期業績推移 <日本>

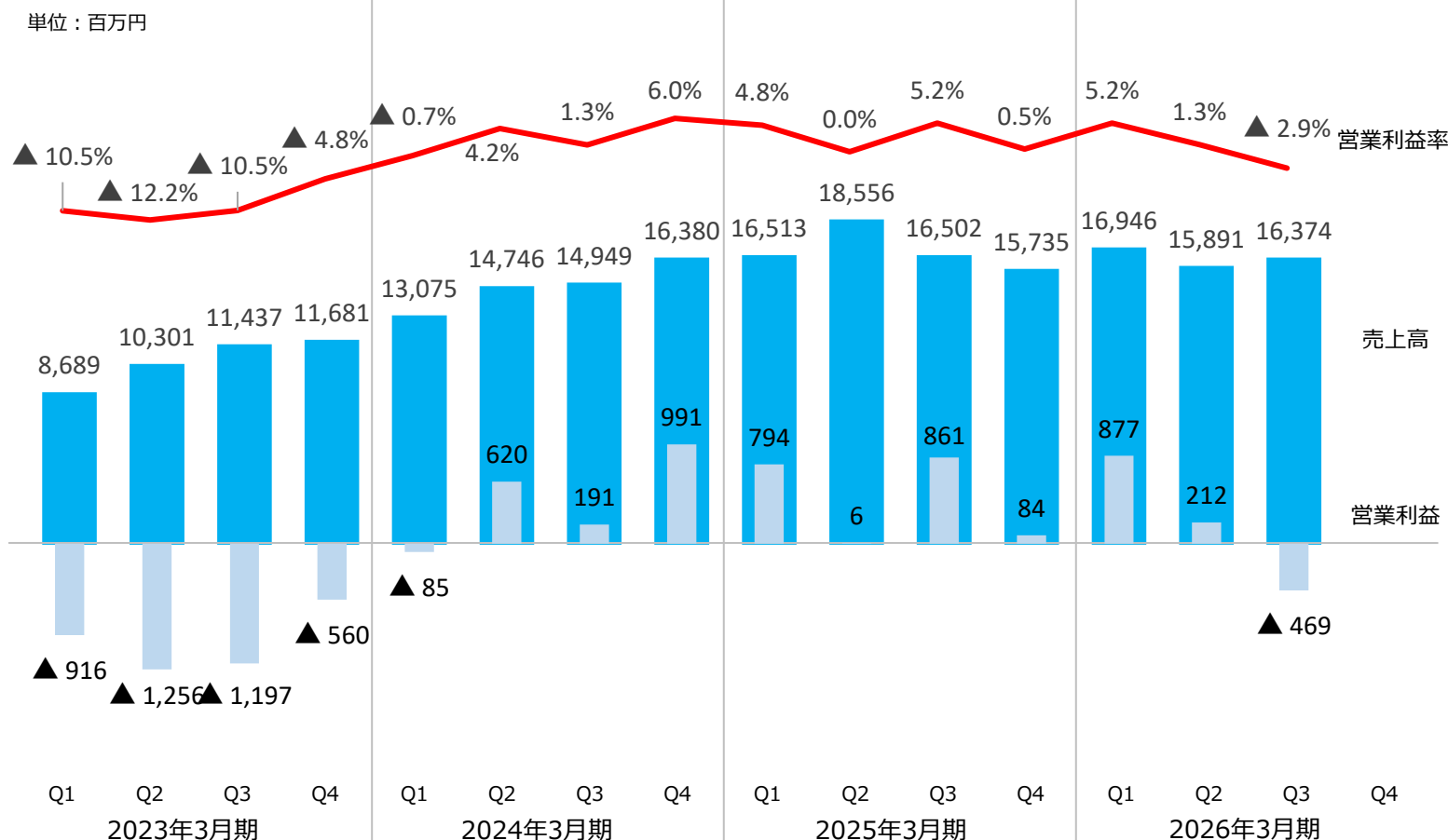
売上高	44,485百万円	売上高	49,271百万円	売上高	48,020百万円	売上高	39,525百万円
営業利益	865百万円	営業利益	2,083百万円	営業利益	1,014百万円	営業利益	1,887百万円
営業利益率	1.9%	営業利益率	4.2%	営業利益率	2.1%	営業利益率	4.8%
為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.6円	為替 (円/USD)	148.2円

単位：百万円



# セグメント別四半期業績推移 <北南米>

売上高	42,107百万円	売上高	59,150百万円	売上高	67,306百万円	売上高	49,211百万円
営業利益	▲3,928百万円	営業利益	1,717百万円	営業利益	1,744百万円	営業利益	621百万円
営業利益率	▲9.3%	営業利益率	2.9%	営業利益率	2.6%	営業利益率	1.3%
為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.6円	為替 (円/USD)	148.2円

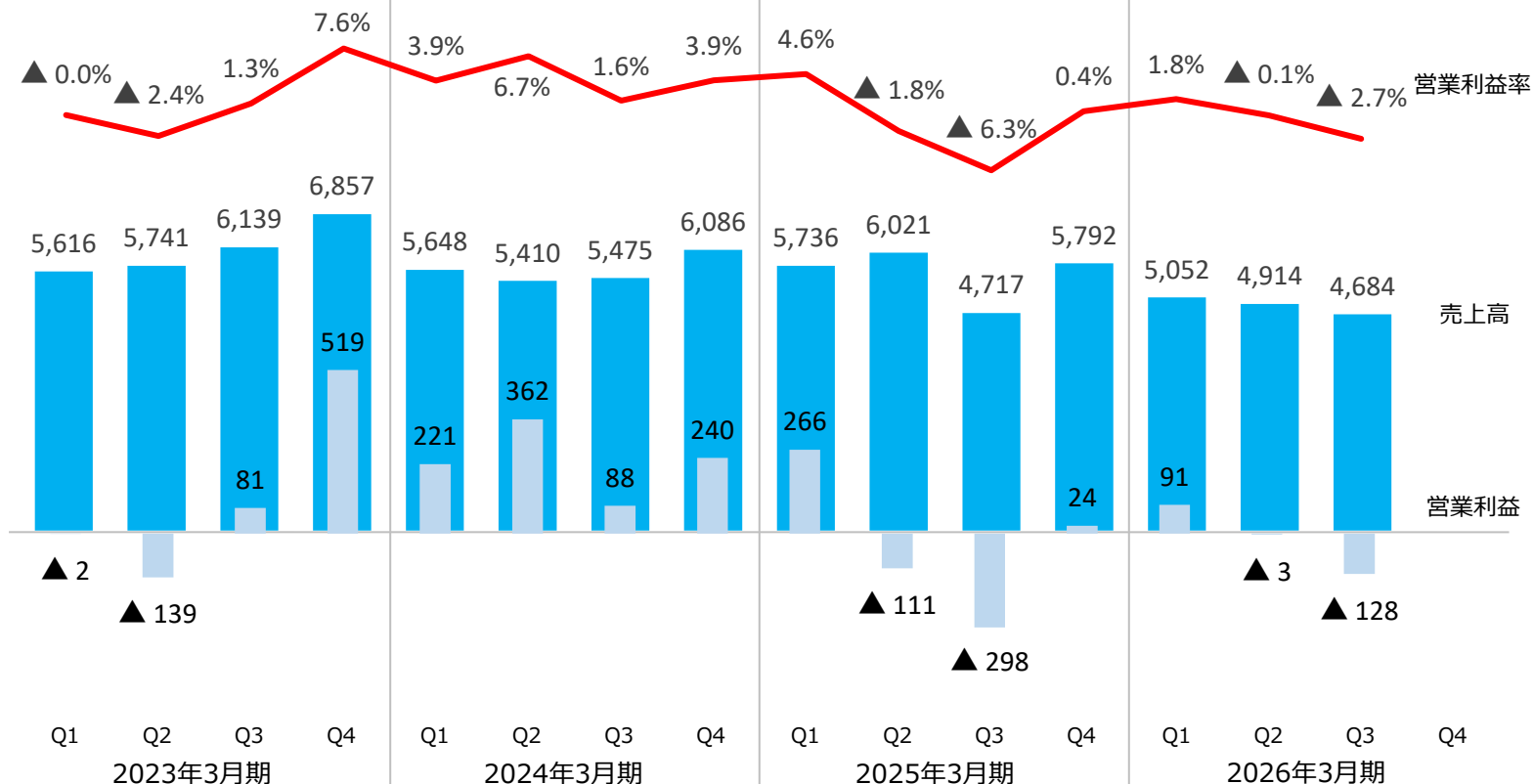


※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

# セグメント別四半期業績推移 <欧州>

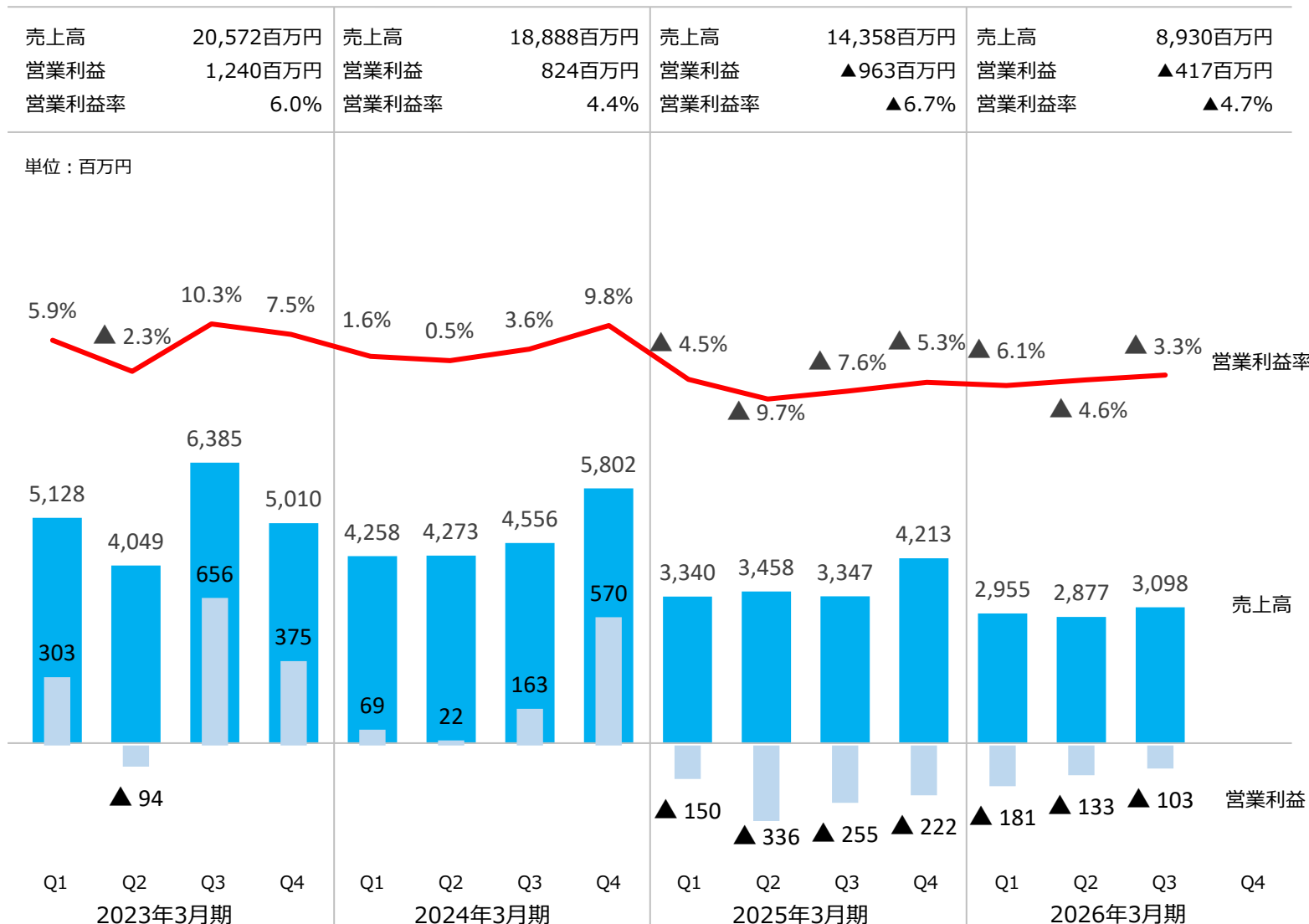
売上高	24,353百万円	売上高	22,619百万円	売上高	22,267百万円	売上高	14,650百万円
営業利益	460百万円	営業利益	911百万円	営業利益	▲118百万円	営業利益	▲40百万円
営業利益率	1.9%	営業利益率	4.0%	営業利益率	▲0.5%	営業利益率	▲0.3%

単位：百万円



※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

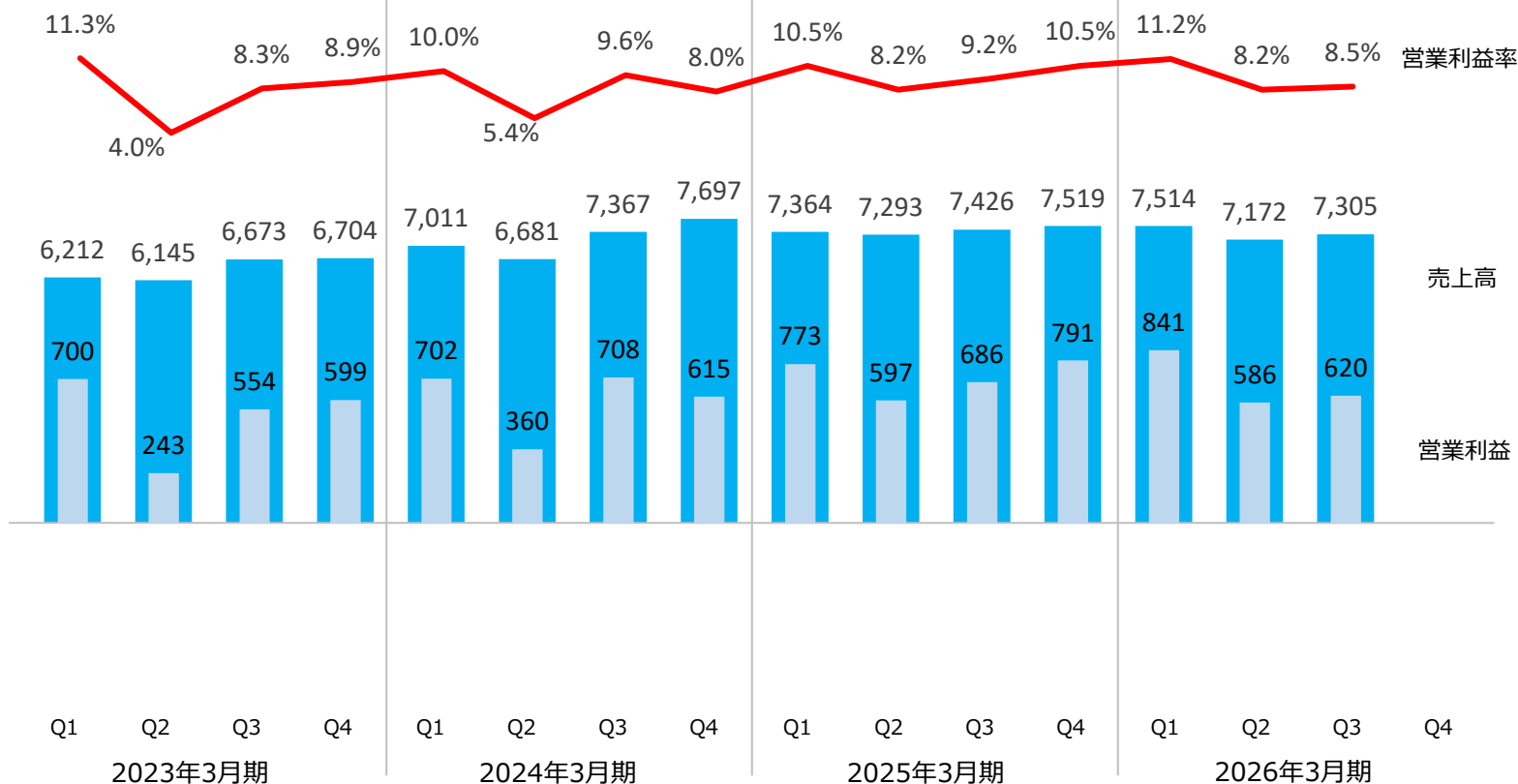
# セグメント別四半期業績推移 <中国>



# セグメント別四半期業績推移 <アジア>

売上高	25,735百万円	売上高	28,756百万円	売上高	29,601百万円	売上高	21,990百万円
営業利益	2,096百万円	営業利益	2,384百万円	営業利益	2,847百万円	営業利益	2,046百万円
営業利益率	8.1%	営業利益率	8.3%	営業利益率	9.6%	営業利益率	9.3%

単位：百万円



**このプレゼンテーションで述べられている三櫻工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。**

**マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。**

**従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。**